

校誌 第44号

武 豊



愛知県立武豊高等学校

目次

○校長挨拶	1
○スクールポリシー、本年度の重点目標	2
○第1学年	3
○第2学年	5
○第3学年	11
○特別教育活動 生徒会、体育祭、芸術鑑賞会、文化祭、ボランティア活動 赤い羽根共同募金、春季スポーツ大会	14
○部活動 弓道部、茶華道部、水泳部、卓球部、女子バレーボール部 野球部、サッカー部、バドミントン部、美術部、被服・食物部	17
○進路指導部	28
○生徒指導部	38
○保健厚生部	40
○総務部	43
○教務部	45
○子ども発達コース	47
○図書館	48
○その他の教育活動 ロードレース大会、修了演奏会	50

第 4 4 号発行にあたって

校 長 浅井 伸彦

愛知県立武豊高等学校は半田高等学校武豊分校の伝統を引き継ぎ、昭和 51 年 4 月に開校しました。本年度で 49 年目を迎え、約 160 名の生徒が学んでいます。残念ながら生徒数は毎年減少していますが、小規模校ならではの利点を活かし、生徒一人ひとりの状況を把握しやすい環境で教育活動を進めています。

本県では 2023 年 1 月に県立高等学校再編将来構想の一つとして「定時制・通信制教育アップデートプラン」が策定されました。近年、定時制・通信制高校は、働きながら学ぶ勤労青年のための学びの場だけでなく、不登校や中途退学の経験者、外国にルーツを持つ生徒など、多様な学習ニーズを持つ生徒の学びの場が変わってきています。こうした生徒に対応するため、地域社会や企業との連携・協働、専門的知識やスキルを有する外部人材の活用、個々の生徒の事情に応じたきめ細かな支援などにより、新しい時代に対応した定時制・通信制教育にアップデートしていく必要があります。このプランが策定され、本校はその 1 校に選定されました。

それに伴い本校は、令和 7 年度入学生から不登校経験者など多様な学習ニーズを持つ生徒にとって学びやすい高校として、全日制・昼間定時制・通信制の 3 課程を学校内に設置し、3 課程間をフレキシブルに行き来して学べる新しいタイプの高校、フレキシブルハイスクールとなります。通信制課程における添削指導も ICT を活用し、通信制教育の充実を図っていきます。キーワードは「今までよりも、これからを大事にしたい」です。チャレンジができる生徒、今までの自分を変えたい生徒、大きく成長することを希望する生徒、学びたいという前向きな気持ちを持つ生徒を応援する学校にしています。

令和 7 年度入学生からのスタートとなりますが、その際には現在の 1・2 年生と混在することとなります。前例踏襲にとらわれず、子どもたちにとって何が最適かという観点から、授業改善を含め、できることから改革を始めています。また、現在、グローバル化や価値観の多様化により教育現場でも重要視されているダイバーシティ教育がありますが、全日制・昼間定時制・通信制の各課程の子どもたちが共に学校行事等に参加することにより、多様性に関する気付きを与えることができ、集団の中でお互いを尊重し合う態度や行動を育むことができると考えています。

ここに校誌「武豊」第 44 号として、令和 6 年度の本校の教育活動の記録をまとめました。変革期において、新しい時代へ向けて不易と流行を見極める一つの材料となればと考えております。

御高覧いただき、忌憚のない御意見、御助言を賜れば幸いです。

1 スクール・ポリシー

- (1) 目指す生徒像（卒業までにこのような生徒を育てます）
 - 主体的に学びに向かう姿勢を身に付け、進路目標を実現できる人
 - 心・知・体の調和により、バランスのとれた、たくましい人
 - 多様性を理解し、円滑な人間関係を築くことができる人
- (2) 教育課程の編成・実施方針（このような学びができます）
 - 基礎基本を大切にし、安心して学習活動ができる落ち着いた環境の実現
 - 自身の進路について考え、多様な進路目標を実現するための指導
 - 思いやる『こころ』や、好ましい人間関係を大切にする教育
 - 地域社会に貢献する心、ボランティア精神の育成をめざす活動
- (3) 入学を期待する生徒像（このような生徒を求めます）
 - 基礎基本を大切にし、主体的に学ぼうとする意欲を持った人
 - 多様性を理解し、他者を思いやることができる人
 - 社会の一員として、自ら一步を踏み出すことができる人

2 本年度の重点目標

- (1) 差別やいじめを許さない安心できる生活環境を維持し、その中で生徒一人ひとりに応じて、コミュニケーション能力や社会性を高める。
- (2) 生徒がそれぞれの進路について主体的に向き合い、その実現に向けて粘り強く努力を続けていく態度を養う。
- (3) 多様な学習ニーズをもつ生徒に対して、柔軟な支援を可能とするための新しい教育体制の確立を図る。

第1学年

1 組織と指導目標

(1) クラス編成

組	1	2	3	計
人数	14	12	16	42

(生徒数は3月19日現在)

(2) 学年スローガン及び指導目標

「理解する」～高校生として、人間として、何が必要なのか～

①基本的生活習慣の確立

- ・欠席、遅刻、早退をしない。皆勤を目指す。心身ともに良好な状態を維持する。
- ・身だしなみをきちんと整える。
- ・挨拶をきちんとする。

②学習習慣の確立について

・授業規律遵守

- ア チャイム着席をする。机上に授業用具が準備されている状態をつくる。
- イ 授業に集中する。
- ウ 学習環境を整備する。教室の美化と持ち物の整理整頓を心がける。
(ロッカーの上に私物を置かない、など)

・学習習慣確立

- ア 提出物の期限を厳守する。
- イ 家庭学習を習慣化する。1日1時間は机に向かうところから。
- ウ 定期考査に対する意識を高める。

③部活動、ボランティア活動、学校行事への積極的な参加

④良好な人間関係の構築

2 行事

【健脚会】

- 1 目 的 (1) 集団意識の確立 (2) 心身の鍛錬 (3) 郷土愛の育成
- 2 期 日 令和6年4月19日(金)
- 3 場 所 南知多グリーンバレイ 愛知県知多郡南知多町大字内海打越 77-1
- 4 参加人数 生徒 54名 教員 10名
- 5 日 程 内海駅 → 南知多グリーンバレイ → 内海駅
9:45 出発 10:30 着(昼食) 15:10 解散
- 6 当日の様子

今年度の健脚会では、南知多グリーンバレイを訪れ、カレー作りを実施した。入学から間もないものの、各班で協力して楽しそうにカレーを作る姿が印象的だった。道中もルールやマナーを守りつつ、学級内の友人と話をしながら仲を深めることができていた。また、昼食後のアスレチックの時間には、学級を超えて友人と楽しむ様子も見受けられ、全体を通して、高校へ入学し、学年全体で絆を深められる良い機会となった。集団行動の中で学んだことを日常生活へと活かそうと考える生徒も多く、実りのある行事となった。



【総合的な探究の時間】

1 実施内容

「希望の職業に就き活躍するために必要な資質・能力は何か。またそれを身につけるために今何をすべきか。」というテーマで同じような進路希望をもつ生徒同士でグループを組み、探究活動を行った。また、活動期間中に上級学校の方や企業の方をお招きし、進路別のガイダンスを複数回行い探究のヒントを得るための機会を設けた。これにより自分たちで調べたり、考えたりしたことと実際の社会との違いに気づくことができた。さらに探究内容についての発表を行ったが、前の発表で出た課題に取り組み、改善して次の発表に繋げるという過程を経験するために、発表の機会を複数回設けた。最後の発表の際には企業の方にもご覧いただき、発表に対する評価をしていただいたことで、一般企業で働く方々からの貴重な意見を聞くことができた。



その他、4月に情報モラル講話、5月に薬物乱用防止講話、7月に性教育講話、10月に防災教室、11月に施設清掃活動を行った。

第2学年

1 組織と指導目標

(1) クラス編成

組	1	2	3	4	計
人数	14	15	15	15	59

(生徒数は3月19日現在)

(2) 学年スローガン及び指導目標

『攻める』

①学力の向上

- ・授業を大切にする（授業規律厳守）
- ・家庭学習を習慣化する
- ・補習・模試を有効活用する

②進路目標の明確化

- ・具体的な進路目標を考える
- ・目標に向けた具体的な努力の道筋を考える
- ・総合的な探究の時間を有効活用する

③意欲ある集団の育成

- ・皆勤を目指すとともに、規律ある生活をする
 - ア 安易に遅刻・欠席をしない
 - イ 身だしなみのルールを守る（髪型、化粧、着こなし等）
 - ウ 安心して修学旅行に出発できる集団を目指して行動する
- ・進路や学習について積極的に教員とコミュニケーションを取る
- ・部活動・学校行事・ボランティア活動に意欲的に参加する

以上を通して、自分に挑戦する生徒の育成と自分自身を磨き周りに活かす力を持った生徒の育成を目指す。

2 行事

【遠足】

1 目 的

(1) 規律ある集団行動ができるようにする。

(2) 校外学習を通して、社会の構成要員として自覚ある行動ができるようにする。

2 期 日 令和 6 年 4 月 19 日 (金)

3 場 所 リトルワールド (雨天決行)

4 参加人数 59 名

5 日 程

8 : 5 0 学校発

1 0 : 1 0 ~ 1 3 : 4 0 自由行動

1 4 : 2 0 リトルワールド出発

1 5 : 4 0 帰校 解散



6 当日の様子

晴天に恵まれ、第2学年最初の学年行事を無事催行することができた。今回の遠足では様々な国の文化を学ぶことができた。生徒たちは各国の珍しい食べ物を食べながら園内散策を楽しめたようである。我々としても生徒の楽しそうな姿を目にすることができて幸いであった。



【修学旅行】

1 目 的

- (1) 集団生活を通じて規律ある行動を培い、友情をはぐくみ望ましい人間関係を確立する。
- (2) 戦争の悲惨さを知ること、平和の大切さ、命の尊さを学ぶ。
- (3) 歴史的建造物を見学し、積極的に探究する姿勢を養う。

2 期 日 令和6年10月30日(水)～11月1日(金) 2泊3日

3 場 所 広島県、愛媛県、香川県

4 参加生徒数 第2学年生徒 59名

5 日 程

10月30日(水)		10月31日(木)		11月1日(金)	
8:30	名古屋駅集合	7:50	ホテル発	8:30	ホテル発
9:10	名古屋駅発		(バスで移動)	11:10	金刀比羅宮着 班別体験学習
11:27	広島駅着	13:00	昼食(すし丸)		・金刀比羅宮 拝観
11:50	自由散策	14:30	松山はいくによるラベルサイダー作り	12:30	・うどん打ち体験 昼食
16:30	平和祈念資料館見学	17:50	道後温泉散策	15:40	自由散策
18:10	ホテル着	18:50	ホテル着		JR岡山駅着
				16:36	解散式
					岡山駅発
				18:42	名古屋駅着 解散

6 当日の様子

三日間晴天に恵まれ生徒の一生の思い出ができたと感じている。行先を広島・愛媛・香川に変更して四年目の今年は自由散策の時間を多く設けたことで、学年間の生徒同士の仲を深めることができた。また、その際にスマートフォンの使用を許可したこともあり、分からないことがあれば生徒が調べたり、写真撮影をして思い出を形として残すことができた。ま

た、広島市の平和記念資料館で原爆の惨禍を目の当たりにしたり、宮島の厳島神社、愛媛の松山城、香川の金刀比羅宮など歴史的建造物に触れたりと貴重な経験をする事ができた。



この学年の生徒の中には、中学校時代に新型コロナウイルスの感染拡大により、修学旅行や遠足が規模を縮小して行われたり中止になってしまい行けなかったりした者が多く、今回の修学旅行は思い出深いものになったようだ。

【生徒の感想】

3日間の修学旅行のなかで特に印象に残っていることは平和記念資料館を見学したことです。資料館の中には、被爆した当時の写真がたくさんありました。写真を見ただけでも原爆がどれほど恐ろしいものかが伝わってきて、様々な感情が湧いてきました。写真の中には自分よりも小さな子が被爆し苦しんでいる様子もあり、もし自分がこの立場だったらと考えました。もしこの子たちが原爆の被害に合わなかったら家族と何気ない日常を過ごせていたのかなとか、考えれば考えるほど胸が苦しくなりました。戦争や原爆の恐ろしさを改めて痛感した今、自分に何ができるかは分かりませんが自分の住んでいる日本で起きた原爆の被害についてずっと忘れずに覚えておくことが今の自分にできることなのかなと思いました。2泊3日の修学旅行を終えて学んだことがあります。1つは、今の自分の生活は当たり



り前のようで当たり前ではないということです。もう一つは、自分の行動を振り返り改善できるところは改善し、次の行動へと繋げていくことの大切さを学びました。今回学んだことをこれからの生活で生かしていくのと同時に、日々感謝の気持ちを忘れずに生きていきたいなと思いました。

【学習会】

1 目 的

- (1) 受験に対応する基礎学力の補強、および実戦力の養成。
- (2) 大学という環境で学習することによる進学意識の向上。

2 期 日 令和6年12月24日(火)・25日(水)・26日(木) 3日間

3 対 象 2年生希望者

4 場 所 日本福祉大学 東海キャンパス

5 日 程

12月24日(火)		12月25日(水)		12月26日(木)	
8:30	集合完了	8:55	集合完了	8:55	集合完了
8:35～8:50	開会式				
9:00～11:50 (2時間50分)	文系：英語 理系：数学	9:00～11:50 (2時間50分)	文系：英語 理系：英語	9:00～9:50	文系：英語テスト 理系：数学テスト
				10:00～10:50	文系：国語テスト 理系：理科テスト
				11:00～11:50	文系：英語テスト 理系：英語テスト
11:50～12:40	昼食	11:50～12:40	昼食	11:50～12:40	昼食
12:50～13:50	進路講演会	12:50～15:20 (2時間50分)	文系：英語 理系：理科	12:50～13:10	振り返り
14:00～16:30 (2時間30分)	文系：国語 理系：数学			13:15～13:30	清掃
16:35～16:50	清掃	15:30～16:30	自主学習	13:35	ST・解散
16:55	ST・解散	16:35～16:50	清掃		

6 生徒感想

普段から同じ科目を3時間分やることはないの、とても疲れたけど頭に入るなと思いました。英語でも長文と日本語に直そうの2つだったので乗り越えられて良かったです。テストは難しいものもあったけど自信がないところも正解できて良かったです。参加してとても意味のある3日間を過ごすことができました。



【総合的な探究の時間】

1 学期には進学希望者を対象としてオープンキャンパス、就職希望者にはインターンシップを進路について考える機会として設定し、総合的な学習の時間を使って事前の準備を行った。はじめに分野研究や適性診断をすることで自己分析をしたり、様々な学問や職業の分野について研究した。その後、オープンキャンパスに申し込み、当日何に注目してくるか、どんな質問をしてくるか、など有意義な機会にするよう準備をした。就職希望の生徒はインターンシップについてのガイダンスを行い、希望者を募った。



2 学期は、基本的に修学旅行の準備のために多くの時間を費やした。特に、今年度は修学旅行で自由行動の時間を増やしたため、どこに行って何をするか、どれぐらいの時間や費用がかかるのか、という綿密な計画を立てて、レポートを提出した。知らない土地での計画に苦慮していたが、担当教員とやり取りする中で現実的な計画に仕上がり、修学旅行当日は時間に遅れる生徒もおらず、成功したといえるだろう。

3 学期に入ると本格的に進学希望者と就職希望者で別れて行動した。進学希望者は、進学先についての調べ方を学び、実際に自ら調べてみることで、来年度、進学先の比較をする際の準備をすることができた。また、ライセンスアカデミー主催の分野別進路説明会では、興味のある分野について各大学・専門学校の先生から直接お話を伺うことができた。就職希望者は、求人の見方について学び、来年度、就職先の比較をする際の準備をすることができた。また、企業説明会では、興味のある企業の方と直接お話をすることができ、次年度の就職指導に向けての一步を踏み出した。

この一年間をかけて、自らがすすんで学校や企業に足を運んだり、必要な情報を手に入れたりすることで進路について整理して考えられるようになった。3 年生での進路決定に際し、多くの情報が周りに溢れている中で自分にとって必要な情報を手に入れることは必要不可欠である。何をしなければならないか考えたうえで必要な努力ができる人物になり、各々が望む進路を実現してほしいと願っている。



第3学年

1 組織と指導目標

(1) クラス編成

組	1	2	3	合計
人数	14	22	19	55

(生徒数は2月28日現在)

(2) 学年スローガン及び指導目標

①学力の向上

- ・授業を大切にする（授業規律厳守）
- ・家庭学習を習慣化する
- ・補習、模試を有効活用する

②進路目標の実現

- ・具体的な進路目標を掲げる
- ・目標に向けた具体的な努力の道筋を考える
- ・総合的な探究の時間を有効活用する

③意欲ある集団の完成

- ・皆勤を目指すとともに、自律的な生活をする
 - ア 安易に遅刻・欠席をしない
 - イ 3年生として他学年の模範となることを意識する
 - ウ 「社会人」に相応しい人間性を養う
- ・進路や学習について積極的に教員とコミュニケーションを取る
- ・部活動・学校行事・ボランティア活動に意欲的に参加する

以上を通して自分を磨くとともに、周囲から応援されるような人物になることを目指す。

2 行事

【遠足】

1 目的

- (1) 規律ある集団行動ができるようにする。
- (2) 校外学習を通じて、社会人として自覚のある行動ができるようにする。

- 2 実施期日 令和6年4月19日（金）
3 実施場所 『ナガシマスパーランド』
4 参加人数 教員6名 生徒59名
5 日 程



行き バス内集合→学校発→（知多半島道路・湾岸自動車道）→ナガシマスパーランド着

帰り ナガシマスパーランド発→（湾岸自動車道・知多半島道路）→学校着・バス内解散



【総合的な探究の時間】

1 学習活動

各自の進路希望に応じた学習活動を展開し、進路実現のための有益な機会とした。

2 指導方法

「大学・短大」、「専門学校」、「就職」の3講座を展開し、それぞれの進路希望に応じた学びに取り組むとともに、その時期に必要なガイダンス・講話を実施した。

3 指導体制

学年教員を中心に指導を行なった。

4 実施内容

「進路研究」をテーマとして、各自の進路希望にあわせて、進路目標実現のための探究活動を行った。

具体的には、

- ①大学、専門学校、企業について調べ、その内容をまとめる。
- ②入試の方法（総合型・学校推薦型選抜、一般入試等）、入試科目、就職試験内容を確認する。
- ③志望動機を作文にまとめる。面接練習をする。
- ④過去の入試問題を実際に解き、入試に向けて学習する。就職試験に向け問題演習を行う。
- ⑤外部講師による講話を実施し、キャリアについて考える機会とする。

といった内容で実施した。また、それぞれの進路目標に合わせて「進学ガイダンス」や「就職ガイダンス」等も行った。

5 総括

同じ進路目標をもつ徒が集まることで、進路に関する情報を生徒同士で共有して探究活動を行うことができた。また、進路希望に合わせて集団を分けたことで、進路実現に対する意識が高まり、日頃の学習活動に対しても意欲が高まった生徒が数多くあらわれた。授業内での活動だけでなく、夏季休暇などの期間を活用して各々の進路希望に応じた準備を行うことができた。これらの準備は2学期以降の進路決定に活かすことができた。また年間を通じて、学年教員を中心として進路実現に向けた面談を手厚く行うことができた。

特別教育活動

【生徒会】

＜今年度の取り組み＞

【前期】

- ・ P T A 合同交通指導
- ・ 体育祭の運営
- ・ 校内清掃活動
- ・ 生徒会室の大掃除
- ・ 文化祭の運営
- ・ 文化祭における生徒会企画

【後期】

- ・ P T A 合同交通指導
- ・ 学校紹介動画の企画、作成
- ・ 赤い羽根共同募金活動の運営
- ・ チューリップの球根植え活動

【体育祭】 令和 6 年 6 月 7 日（金）

晴天の中、部活動対抗リレーを含めた 8 種類の競技をおこなった。学年ごとで応援しあって協力する姿がとても輝いて見えた。今年から障害物リレーに借り物競争を取り入れた。どの学年も初めての競技であったが、とても良い盛り上がりを見せた。総合成績は 1 位が三年生、2 位が二年生、3 位が一年生という結果であった。三年生は、三連覇を達成した。人数が少ない中であつたが、それぞれが全力を出し、非常に活気のある体育祭であった。



〔競技種目〕 多人多脚リレー・園児かけっこ（六貫山保育園）・台風の目・障害物リレー

綱引き・大縄跳び・玉入れ・学年対抗リレー・部活動対抗リレー

【芸術鑑賞会】令和6年9月6日（金）

武豊町民会館(ゆめたろうプラザ)にて東京サロンシンフォニーオーケストラによる演奏を鑑賞しました。楽器による演奏に触れた事が少ない生徒も多い中、演奏の美しさに魅了されていました。また、オーケストラの指揮者体験等もあり、生徒は盛り上がっていました。



【武高祭(文化祭)】令和6年9月6日（金）

今年の文化祭は『THE FIRST TAKE FESTIVAL ～さあ、青春しよう。～』というテーマで開催され、夏休みから準備を開始し、企画運営に向けて頑張る姿を見せてくれる行事となった。

文化祭優秀企画

最優秀賞	2年1組	「Mr. s のホラーエスケープ」
優秀賞	2年4組	「ドキドキ☆なぞなぞ！WORLD」
	1年1組	「1番出口」

特別賞 生徒会「THE FIRST TAKE FESTIVAL～先生ってどんな人？～」



令和 6 年度文化祭催し物一覧				
発表団体		タイトル	発表内容	発表場所
クラス発表	1－1	1番出口	病院の異変を探しながら脱出する。 無事脱出できるかはあなた次第。	1－1
	1－2	春夏秋冬祭り	四季をモチーフにした4つのブースにそれぞれのアトラクションを用意しています。	1－2
	1－3	ワンピース フィルム ブルー	ワンピースをテーマにした宝探し。	1－3
	2－1	Mr.sのホラーエスケープ	お化けに見つからないように、お宝探しをする。	2－1
	2－2	SPY × GAME	ダーツ・ビリヤード・ボール転がし	2－2
	2－3	ヨッシーアイランド	ゲームセンター	2－3
	2－4	ドキドキ☆なぞなぞ！WORLD	謎解き脱出ゲーム	2－4
	3－1	佐川家・アソビ大全	カードゲームやテーブルゲーム	3－1
	3－2	コンカフェ	キャストとお話をしながら、ドリンクが飲めます。	3－2
	3－3	カジノ	ブラックジャック・ルーレット・チンチロ	3－3
文化部等	美術	立体アート	テーマは「夏祭り」 発砲スチロールや紙を使用し屋台や中央舞台を作製します。	1－D
	被服食物	手芸の作品展示	1年：弁当袋、2年：フェルト作品、3年：編み物 夏休み中に制作したのでぜひ見に来てください。	1－E
	茶華道	呈茶といけ花展	お点前の披露とお茶とお菓子の振る舞い。いけ花の展示	1－C
	保健委員会	防災の意識を高めよう	名古屋大学と連携して行った「高校生防災セミナー」の内容をまとめて発表する。	3－C
	図書委員会	図書館であそぼ！！	クイズ 雑誌販売	図書館
	P T A	ほっとカフェ	ドリンク・アイス・お弁当の販売 ギターの生演奏	3－B
	生徒会	THE FIRST TAKE FESTIVAL ～先生ってどんな人？～	先生方の幼少期の写真を見て、どの先生かをあてるクイズをします！全問正解できるかな？？ 先生方のドキドキ「青春エピソード」が見れちゃうよ！ 公演時間：①10:30～10:55 ②12:00～12:25	2－F
有志発表	ミニL I V E	・モノマー J-POP 生演奏&歌唱 ・一女 ダンスパフォーマンス ・A.N.K.H Rap Live（自作曲） ※時間は、P3を参照	体育館	
テーマ		THE F I R S T T A K E F E S T I V A L ～さあ、青春しよう。～		

【ボランティア活動】

1年生が行っている地域施設清掃活動（第1学年「総合的な探究の時間」参照）では、各自が武豊町内の施設を清掃する機会を今年もいただくことができた。クラス毎に保育園や児童館へ行き、小さいころに親しんできた施設を清掃してきた。

また、7月には校内清掃活動を行い、部活に所属生徒を中心に多くの生徒の参加がした。

【部活動清掃ボランティア】

- ・令和6年7月16日（火）校内清掃

【赤い羽根共同募金】

- ・令和6年12月10日（火）・11日（水） 5,848円 社会福祉協議会へ

【春季スポーツ大会】令和7年3月13日（木）

今年は、在校生を2つの軍団に分けて男子バレーボール、女子バレーボール、ボッチャの3競技を行った。どの競技においても生徒は非常に生き生きと楽しそうに取り組んでいた。また、3位決定戦や決勝戦をセンターコートで行ったが、軍団や学年の垣根を超えて応援する姿がみられた。また、生徒会役員の生徒が中心となって開会式から閉会式を終えることができた。



部活動

【弓道部】

1 目 標 県大会出場 段位取得

2 活動内容

<練習内容> 見取り稽古・徒手・ゴム弓・巻藁・立射・坐射

3 大会成績

4月21日 第78回愛知県高等学校総合体育大会弓道競技知多支部予選会

女子個人4位

5月25日 第78回愛知県高等学校総合体育大会弓道競技

女子個人出場

7月21日 令和6年度半田市民スポーツ大会弓道競技

24日 令和6年度高体連知多支部弓道講習会

男子個人3位

8月22日 令和6年度知多支部高等学校弓道選手権大会

男子個人3位

25日 第59回中日本近の大会

- 10月20日 第78回半田市スポーツ大会弓道競技
27日 令和6年度愛知県高等学校弓道選抜大会知多支部予選会
女子団体3位 女子個人4位
11月2日 令和6年度愛知県高等学校弓道選抜大会
女子個人出場
1月18日 令和6年度愛知県高等学校新人体育大会弓道競技知多支部予選会

4 キャプテン総括

弓道は相手と対戦する競技ではなく、自分自身と戦う競技です。常に自分の心と戦うのが弓道です。大会では日々の練習の成果が試され、審査では姿勢や所作、射型が見られます。どれもすぐに上達するものではないので、日々努力を重ねています。

武豊高校では顧問の先生、外部講師の先生方、上級生から教わり練習しています。1年生が的に向けて弓を引けるようになるまでとても時間がかかりますが、毎日欠かさず稽古をすれば段位を取得することもできます。今年度も1年生全員が初段を取得することが出来ました。1年生が段位に合格したときは後輩の成長を感じることができ、とても嬉しかったです。

弓道は高校から始める人がほとんどなので、未経験者でも対等に勝負することができ、努力次第で変わってきます。自分も高校から始め、始めた頃より大きく成長できたことを実感しています。

5 顧問所感

本弓道部は2年生が中心となって部を運営し、下級生への指導も行っている。自分ひとりの利益を優先するのではなく、部全体のことを考えて行動ができるようになっている。後輩が先輩を見習ってそのような姿勢が毎年続いており、大変喜ばしいことである。

今年度は段位取得への意欲が高く、弐段を取得する生徒が複数名いた。大会の結果においても、個人のみならず団体でも入賞するなど、生徒の努力が実るものとなった。また、前年度に引き続き他校との練習試合（合同練習会）も行い、生徒たちは技術の向上だけではなく、チームとしての反省などさまざまなことを身に着けていた。部活動を通して生徒たちが成長する場面に恵まれた一年だったと感じる。今後は生徒が自分自身の成長をより実感できるような場面を設けていきたい。

近年では本校を卒業しても弓道が続けたいと思う部員が毎年出るようになった。長く続けられる競技なゆえ、本校で身につけた姿勢や技術を今後も磨いてほしいと願う。

【茶華道部】

- 1 目 標 (1) 個々の価値を高める。
(2) 礼儀を基礎とし、日常生活における人間関係のあり方を習得する。
- 2 活動内容 毎週水、木曜日の放課後、作法室にて活動。

(1) 茶道 (裏千家)

- 基礎知識 坐り方 立ち方
- 座 礼 (真・行・草)
- 歩き方
- 客の心得 お菓子・薄茶のいただき方
- 盆略点前、風炉薄茶点前、茶箱、花月
- 風炉棚物薄茶点前



(2) 華道 (未生流)

- 個性盛花、色彩盛花

(3) 発表

- 東山荘での学校茶道交流茶会
- 学校祭での呈茶会、生け花の展示
- 保護者会・卒業式での生け花の展示



3 部長総括

今年度も講師の森先生、竹田先生のもとで礼儀作法、お点前の仕方、薄茶やお菓子のいただき方、お花の生け方などを教えていただきました。

一学期は校外学習として、他校の生徒のお点前でお茶をいただいたり、亭主側と水屋になりお茶を出したりする、交流茶会に参加しました。また、夏休み中に浴衣の着付けを習い、二学期の文化祭では浴衣姿で保護者の方や生徒たちにお茶を出しました。いけばなも廊下に飾り、見てもらえて嬉しかったです。

お点前の手順を覚えることは大変かもしれませんが、楽しく活動することができました。



4 顧問所感

お茶やお花と向き合う時間は、部員たちにとって、穏やかで心静まる貴重なものであるように思います。部活動を通して、お点前や生け花について学ぶと同時に、礼儀や協調性も身につけることができました。茶道は日本の伝統文化の総合芸術といわれます。それを学習することにより、教養をもち、社会に通用する人間として巣立ってほしいと願っています。

【水泳部】

1 目 標 自己ベスト更新。

個人・リレーで県大会出場。

礼儀正しく、感謝の気持ちを持てる人になる。

2 活動内容

<練習内容>

・インシーズン（5月～9月）

○筋力トレーニングによる体幹の強化 ○長距離泳による持久力の向上

○ドリル、キック、プル、ダッシュ等による泳力強化

・オフシーズン（10月～4月）

○平日……ランニング、筋力トレーニング（サーキット、メディシンボール等）

○休日……活動なし

3 大会成績

高校総体知多支部予選会 （6/8・9 於：阿久比高校）

【男子】50m自由形	出場者記録	31 秒 28
		27 秒 19
		30 秒 00
100m自由形	出場者記録	1 分 19 秒 16
		1 分 13 秒 42
100mバタフライ	出場者記録	1 分 05 秒 34
100m背泳ぎ	出場者記録	1 分 22 秒 60
200m自由形	出場者記録	2 分 43 秒 09
4×100mフリーリレー	出場者記録	4 分 32 秒 31

新人大会知多支部予選会 （8/22 於：日本ガイシアリーナ）

【男子】

200m自由形 第3位 出場者記録 2 分 42 分 74

知多地区高等学校学年別選手権大会（8/5 於：日本ガイシアリーナ）

【男子】

50m自由形 出場者記録 30 秒 60

200m自由形 第3位 出場者記録 2 分 42 秒 67

4 キャプテン総括

6月の総体予選で先輩方が引退し、1年生一人での活動が始まった。一人でできることは限られているが、大会や計測で良いタイムが出るように努力をしている。一人でやれることを深め、工夫しながら頑張り、タイムを1秒でも縮めていきたい。

5 顧問所感

今年度は6月に実施された総体予選こそ無観客での実施だったが、8月の学年別選手権、新人予選については条件付き（保護者事前申し込み制で許可＋現役部員は入場可）で観覧が認められた。大会は少しずつ元の開催形態に戻りつつある。しかしながら本校の水泳部は年々部員が減少し、活動のモチベーション維持が難しくなっている現状がある。その中で、今年の3年生は3年間、よく頑張って活動を続けてきたと思う。賞賛に値する。

もともと水泳部は、それぞれのクラブチームでの活動等もあり、少ない人数の上全員が練習に揃うことは先ずない。それでも個々人が自分の目的を持って練習をしている姿には感じ入るものがあった。現在、2年生の部員は所属しておらず、1年生部員が一人で活動を続けている。来年度は学校のプールが使用できなくなる。練習場所は学校ではなくなるが、自己ベストの更新を目指してこれからも精進を続けてほしい。

【卓球部】

- 1 目 標 各大会での上位入賞と県大会出場および部活動の3年間継続
- 2 活動内容

＜練習内容＞

基礎トレーニング、基本練習、多球練習、課題練習、ゲーム練習など

＜主な試合結果＞

知多支部予選会 参加 など

3 顧問所感

各部員が卓球を楽しみながら1, 2年生が協力し練習に取り組む事が出来たと感じる。1人ひとりが練習に対し集中して取り組む中で、心・技・体がバランスよく成長している。それぞれの目標に向けて、精一杯練習に取り組んでほしい。日々心と体両面での成長を感じています。部員数が減ってきているが、各部員が各種大会で活躍できるよう卓球部として志をひとつにしなが

ら、これからの練習を指導していきたい。

【男子バスケットボール部】

- 1 目 標 地区ベスト4
- 2 活動内容

＜練習内容＞

ランニング	フットワーク	ディフェンス・フットワーク	ドリブルワーク
パスドリル	シューティングドリル	1対1	2対2 3対3
3メン	5メン	ラン・トレーニング	

3 試合結果

第78回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 知多支部予選会

1回戦 武豊 58—80 半田東

令和6年度知多支部バスケットボール競技 夏季選手権大会

1回戦 武豊 47—62 東海樟風

U18 ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2024 知多支部一次トーナメント

1回戦 武豊 76—58 内海

2回戦 武豊 52—60 半田東

令和6年度愛知県高等学校新人体育大会バスケットボール競技 知多支部予選会

1回戦 武豊・内海 63 —96 東海樟風 合同チームで出場

4 顧問所感

ここ数年部員が少なく、令和5年度は半田農業との合同チームで幾つかの大会に出場した。今年度は、他の部より転部してきたり1年生が入部したりして、なんとか春の総体予選から単独チームで戦うことができた。練習は少人数なので、寂しさを感じるが個人の能力は徐々に上達しているように感じる。現チームになってから念願の公式戦初勝利を達成し、更なる目標に向けて頑張っている。

【女子バレーボール部】

1 目 標 知多地区大会出場

2 活動内容

＜練習内容＞ 筋力トレーニング 基礎練習 実践練習

3 顧問所感

現在、女子部員が2名在籍している。平日は基礎体力をつけるトレーニングをし、基礎練習を反復することが主な練習となっている。バレーボールが好きで、前向きに取り組むことができ、何より生徒自身が課題や改善点を見つけて、主体的に練習に取り組む雰囲気を作れたことは、大きな収穫であると感じている。夏には、砂浜に行き、ビーチバレーも取り入れている。砂浜での練習でさらに筋力がつき、力を着実につけている。今後新入部員が入り、大会に参加して、勝利を手をすることを大いに期待している。



【野球部】

1 目 標 公式戦で勝つ。

一次リーグを突破する。

2 活動内容

<練習内容>

ウォーミングアップ キャッチボール トス&バント

◎野手メニュー

守備基本練習（ボール回し、ゴロだし）

守備応用練習（シートノック、ケースノック、投内連携、内外野連携）

打撃基本練習（素振り、ティー&ロングティー）

打撃応用練習（ハーフ打撃、フリー打撃）

総合実践練習（ゲームノック、シート打撃、挟殺守備走塁確認、練習試合）

走塁練習（ベースランニング）

◎投手メニュー

ピッチング練習

投内連携（牽制サイン確認、内野フィールディング）

各種ランニング&ダッシュ、各種トレーニング

◎ランニングメニュー&トレーニングメニュー

外周走、トラック走、インターバルダッシュ、短ダッシュ、タイヤトレーニング、
体幹トレーニング など

3 試合結果

第137回全尾張大会 知多支部予選会

武豊・東海樟風 9－0 半田農業

武豊・東海樟風 0－10 大府

第106回全国高校野球選手権愛知大会

武豊・一色・内海 0－14 西春

令和6年度秋季高校野球知多地区予選

武豊・半田農業・内海 0－13 阿久比

武豊・半田農業・内海 0－17 半田商業



4 キャプテン総括

野球部は3年生1名、1年生1名で活動しています。人数が少ないですが、大会で多く勝つために日々練習に取り組んでいます。一人一人が意識を持って練習を行うことで、個々の能力やチームワーク等が身につけてきました。

3月からは、練習試合や大会が始まってくるので、試合に向けてこれまでの練習の成果を十分に発揮し、勝利を積み上げていきたいと思います。また、7月にある最後の大会で後悔しない

ように、チーム一丸となり常に全力でプレーをしたいです。

5 顧問所感

試合でなかなか勝利をつかめず、苦しい状況からのスタートとなった。秋季の練習試合や公式戦で感じたのは、簡単なミスをなくし、個々の力をチームとしてのまとまった力につなげていくことが勝利するための課題であると感じた。

夏の大会で勝つために、今年のチームは流れと雰囲気を大事にしたい。新チーム直後は投手が崩れ、悪い流れが野手に伝わり、エラーが出るが多かった。相手打者を抑え、守備に流れを作ると、自然と試合も引き締まった。勝利するためのカギは、守備から流れを作ることであると感じた。クリーンナップが調子のムラ無く、確実にランナーを帰すことができるか、下位打線が上位打線に繋ぐことができるかなど、得点することへの課題は春以降のチームの課題にしたい。

最後に、保護者や学校関係者など、野球部は多くの人から応援されているということを感じた。応援してくださるすべての人に感謝し、野球ができる喜びを感じながら、最後の夏の大会に向けて一生懸命練習していきたい。

【サッカー部】

1 練習内容

ブラジル体操・ステップワーク・基礎練習・パスワーク・1対1シュート
・ポゼッションゲーム・クロス・ミニゲーム・GKトレ

2 試合結果

総合体育大会知多支部予選

1回戦 武豊・内海 2－1 半田農業 2回戦 武豊・内海 0－3 知多翔洋

選手権知多支部予選

1回戦 武豊・内海 0－16 東海南

3 キャプテン総括

武豊高校サッカー部は日々個人の上達に励んでいます。高校からサッカーを始めた人でも、基礎から教えてもらって試合で活躍したりしています。また、部員一人ひとりに必要な練習をしたり、一つ一つのプレーを練習で振り返ったりして問題点の修正をしています。そのため試合では練習でやったことを生かすことができ前向きにサッカーを楽しめます。ほかにもサッカー部では人間性を成長することができ、外部からサッカー部に良い印象を持ってもらうためにあいさつや学校生活を中心に気遣って生活しています。なので、サッカーと人間性を成長することができる部活動になっています。



4 顧問所感

サッカーに対して意欲的に取り組む選手が多く、能動的に考えながらトレーニングに励んでいる。思うような結果につながらなかったことがあったが、まだまだ個人としても、チームとしても、成長段階にあるので残りのサッカー部としての期間を精一杯努力し、成長につなげてくれることを期待している。



【バドミントン部】

1 目 標 県大会出場

2 活動内容

＜練習内容＞

火曜日 外練（ランニング、ダッシュ、トレーニング）

平日 室内練習（トレーニング、ノック、パターン練習、ゲーム練習）

休日 室内練習 4～5時間（平日と同様）

3 試合結果

総体 （4月）

【団体】1回戦 武豊0－3同朋

【男子ダブルス】

出場ペア① 2回戦進出 出場ペア② 2回戦進出

出場ペア③ 2回戦進出

【男子シングルス】

出場選手① 3回戦進出 出場選手② 3回戦進出

【女子ダブルス】

出場ペア 3回戦進出

【女子シングルス】

出場選手4名 初戦敗退

新人戦（9月）

【団体】1回戦 武豊0－3豊明

【男子ダブルス】

出場ペア① 4回戦進出 出場ペア② 3回戦進出 出場ペア③ 初戦敗退

【男子シングルス】

出場者① 2回戦進出 他出場選手5名 初戦敗退



【女子シングルス】

出場選手 1 名 初戦敗退

4 キャプテン総括

バドミントン部は、部員全員が高校始めて、県大会出場を目標に努力しています。練習目標を設定し、達成していくことで質の高い練習を実現しています。部員一人ひとりがお互いに支えあい、日々の厳しい練習を乗り越えています。また、顧問の先生が経験者で丁寧に教えてくださるので、初心者でも上達できます。そして、バドミントンを通して心身ともに成長することができます。



5 顧問総括

バドミントン部は、チーム全体で話し合いをして練習メニューを組み立てている。辛い練習もお互いに支えあいながら前向きに取り組んでいる。これからも県大会出場を目指し、日々精進してほしい。

【美術部】

- 1 目 標 感性を養い技術を高める。
- 2 活動内容 (1) 火・木・金の放課後、美術室で各々が創作活動を行う。
(2) 作品の種類は、油絵、水彩画、鉛筆デッサン、コラージュ、立体造形、イラスト、デジタル絵画など自由。
(3) 校内の文化祭で、日頃の成果を展示し発表する。
(4) 武豊町立図書館の展示会や外部の作品展などに出品する。(希望者)
(5) 愛知県高文連美術・工芸専門部の実技講習会に参加する。(希望者)
- 3 部員総括

私たち美術部は、学年の壁を越えて互いにアドバイスをしたり、お互いの作品に刺激を受けたりしながら、毎回の活動を楽しく過ごしています。

今年度の文化祭では、部員一人一人が制作した個人作品と、共同制作のジオラマを展示しました。共同制作では、夏祭りをテーマに、夏休み期間を使って何十時間もかけて制作を行い、部員どうしの仲もより深まったと感じました。

そして、今年度は名古屋造形大学会場をお借りして作品を展示しました。展示会に向けて、意欲ある部員は文化祭の作品とは別に制作を行い、よりクオリティの高い作品を完成させました。搬入、搬出作業にも参加し、一人一人にとって良い経験ができたと思います。

これらの経験を通して、これからの活動も有意義なものにしていきたいです。

4 顧問所感

絵を描くことが好きな生徒が集まり、和やかな雰囲気です。美術に関する専門的な知識をもった指導者はいませんが、部員どうし互いに教えあって技術を磨いています。それぞれの得意分野を活かして、平面作品から立体造形作品、デジタル絵画に至るまでバリエーション豊かな作品の制作に取り組むことができました。



(高文連『名古屋』支部展に出品)

文化祭では、個人作品に加え、共同制作として「夏祭り」をテーマとするジオラマの作製に挑戦しました。2年生が中心となって計画を立て、技法の研究、必要な資材の調達、全体の工程管理と役割分担、展示会場のレイアウト作成など、さまざまな場面で苦労しながら自分たちの力で文化祭を創りあげていく姿に頼もしさを感じました。

さらに、今年度は名古屋造形大学を会場に開催された愛知県高文連美術・工芸専門部『名古屋』支部展に出品し、希望者は豊橋商業高校で実施された実技講習会にも参加しました。また、年度末には武豊町立図書館での作品展も行う予定です。平時の部活動で仲間との絆を深めるとともに、作品展や講習会など外部の行事に参加することを通して自分の世界を広げ、高校生としてさらなる成長を遂げていくことを願っています。

【被服・食物部】

1 目 標 実習を通して技術の向上をはかる

2 活動内容

手芸作品を作る。

各種お菓子の実習をする。



3 部長総括

火曜日は被服室、金曜日は調理室で活動しました。被服室で各自の作品を作りました。1年生は巾着袋を作りました。2年生はフェルトの小物、タオルドレス、牛乳パックで小物を作りました。3年生は編み物をしました。調理は、短時間でできるお菓子を中心に実習をしました。



4 顧問所感

限られた時間や回数の中で話し合い、テーマを決めて活動した。被服では、学年ごとにテーマを決めて、デザインは各自が考えて作ることができた。お菓子作りでは、できるだけ短時間でできるレシピを用いて、協力して楽しく実習した。

進路指導部

1 本年度の目標

- (1) ミスマッチを起こさないために、生徒が自分の進路を自分事として考える。
- (2) 効果的に「ゆさぶる」ための情報提供をする。
- (3) キャリア教育の推進を図り、個々の生徒に適した進路選択をサポートする。

【学年別指導目標】

1 年「自分の心と向き合おう」

基礎学力の向上・定着を図り、適性に応じた目標を早期に定めさせる。

進学か就職か、また、文系か理系かの選択を支援する。

2 年「自分の将来を探そう」

学力伸長に努めさせ、進路目標の決定を図らせる。

具体的な志望校及び学部・学科、業界・職種の絞り込みをさせる。

3 年「自分の限界にチャレンジしよう」

受験に対応できるよう、さらなる学力・面接力の充実を図り、希望する進路の実現を目指させる。

2 進路行事

(1) 補習

PTA 進路指導委員会の要請を受け、補習授業を実施する。1, 2 年は原則として始業、3 年は始業前及び放課後に行う。また、必要に応じて個別添削指導を実施する。

ア 通常の補習（時間帯 早朝 7 : 3 5 ~ 8 : 2 5 業後 1 7 : 1 5 ~ 1 8 : 0 5）

イ 長期休業中の補習（時間帯 1, 2 年 9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 3 年 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0）

ウ 特別補習

エ 特別学習会

(2) 校外模擬試験

学習内容の定着度合い及び理解度を全国レベルで確認し、その結果を分析し、今後の学習指導、進路決定の手がかりとする。

(3) 進路希望調査

(4) 進路指導委員会

(5) 出願検討会

(6) 調査書作成委員会

(7) 講演会

(8) 就職指導

3 年生について個人面接、保護者面接を必要に応じて行う。同時に、求人開拓も積極的に行う。生徒においては、企業訪問を実施し知見を広めるとともに、職場の実態を理解させる。

(9) その他

- ア 大学入学共通テストガイダンス
- イ 学校推薦型選抜ガイダンス
- ウ 2 年 オープンカンパニー
- エ 漢字検定の実施 希望者（年 2 回実施）
- オ 「進路の手引き」の作成・配布（全学年）

3 令和 6 年度大学入学共通テストを終えて

（出典：河合塾 Kei-Net 2025 年度 大学入学共通テスト特集）

(1) 共通テスト 志願者・受験者は前年から微増

共通テストの志願者数は、495,171 人と前年から 3,257 人増加（前年比 101%）した。7 年ぶりに増加に転じたこととなります。現役生志願者が増加したことが要因です。18 歳人口増に加え、現役生志願率（今春高校卒業予定者における共通テスト志願者の割合）が 45.5%と過去最高となったことも現役生志願者の増加につながっています。

一方、既卒生志願者は前年比 95%と今年も減少しました。既卒生は年々減少しており、共通テストの志願者における現役生割合は 10 年前の 81%から今春は 86%まで上昇しています。受験者数に目を向けると、1 日目の外国語の受験者数は 454,899 人（4,364 人増、前年比 101%）、受験率は 91.9%となりました。

(2) 「情報Ⅰ」は試作問題と同様の出題傾向

出題傾向をみると、新課程入試初年度とはいえ「思考力、判断力、表現力を問う」といった基本的な考え方にのっとり、「日常を意識した場面設定」「複数資料の提示」といった共通テスト特有の出題傾向は継続しています。

今回の共通テストから、新教科「情報」が追加されたほか、「国語」では近代以降の文章に実用的な文章が加わり、「数学Ⅱ，数学 B，数学 C」でも選択項目数が 2 つから 3 つに増加しました。

登場の「情報Ⅰ」はおおむね試作問題と同様の出題傾向と難易度でした。初年度ということもあってか、知識を直接問う問題は少なく、設問文の説明や条件を読み取り、丁寧に考えることで正解できる問題が多かった印象です。

国語の新しい大問は試作問題の第 B 問に類似した問題で、国語では初めてグラフが出題され、文章読解力だけでなくグラフを読み取る力が必要となりました。

「英語（リーディング）」では、「試作問題」で出題されたようなレポートのアウトラ

インの作成や推敲する新形式の問題がみられました。英文を「書く」スキルをはかる狙いを感じられました。

このほか地理歴史・公民では、探究活動の場面が目立ちました。日常の事象を題材とした問題を例にとると、「数学Ⅰ，数学A」で「噴水を放物線とみなし、高さを求める問題」が出題されました。

(3) 科目別平均点ー英語（リーディング）、数学でダウン、国語は10点アップ

科目別にみると、主要教科では「英語（リーディング）」「数学Ⅰ，数学A」「国語」で平均点がアップした一方、「英語（リスニング）」「数学Ⅱ，数学B，数学C」ではダウンしました。「数学Ⅱ，数学B，数学C」は、やや難しい問題には丁寧な誘導がついており、全体として数学が得意な受験生には得点しやすい問題でしたが、得点率6～8割の層は大きく減少しました。「英語（リーディング）」では、全体で700語程度語数が減少し、取り組みやすかったことが影響しているとみています。

「国語」は近代以降の文章・古典ともに平均得点率が上昇しました。大問が1つ増えたものの、既存の問題では選択肢が四択の問題が増え、比較的解きやすかったことなどが要因とみています。

理科では、全科目で平均点がダウンしましたが、「基礎」を付した科目はわずかなダウンにとどまりました。一方の「基礎」を付さない科目の変動は大きく、特に受験者の多い「化学」で8.5点のダウンとなりました。

科目再編が行われた地理歴史・公民では、「歴史総合，世界史探究」が67.1点とやや高くなっていますが、科目間の平均点差は小幅にとどまっています。導入初年度となった「情報Ⅰ」については、平均点が70点となり、受験生にとってはかなり取り組みやすい設問だったと思われます。

(4) 本校生徒の受験状況

本校からは26名が、1月18日・19日に日本福祉大学美浜キャンパスで受験に臨みました。

ア 私立大学・国公立大学個別試験出願状況

近年では学校推薦型選抜や総合型選抜を利用して年内に進路を決めようという傾向が見られます。そのため、国公立大学の倍率低下や私立大学の後期試験の易化が著しく、本校の卒業生でも3月下旬に合格を勝ち取るケースが少なくありません。第1志望合格を目指して最後の最後まで全力を尽くすことが進路実現の可能性の幅を広げます。

4 進路状況

(1) 就職希望者の状況

労働人口減少による労働力不足、特に少子化の影響で若手人材の母数が少ないことが現代における高卒就職の背景にあります。話は逸れますが、大卒人材はまさに奪い合いで「売り手市場」が続いている状況であり、若手を採用するには、さらに下の世代にまで募集範囲を広げる必要が出ています。

同時に、学歴に対する企業の考え方が変化し「学歴信仰」が薄れ、「最終学歴が大卒である」こと自体の価値は、昔と比べると薄くなっているといえます。

そのような状況において、学校斡旋での就職を希望していた生徒の大部分が、第一志望の企業から内定を頂くことができました。この結果は、上記の背景もありますが、生徒の努力や保護者のご理解およびご支援、3年生の学年団の先生方を中心に、多くの方々のご協力によるものだと考え、深く感謝しています。これから内定者が企業で活躍し、地域社会に貢献してくれることを期待しています。

現在、就職を希望している生徒には、希望する企業への就職に向けて3つの基本を大切にして、積み重ねてほしいと思います。

一つは、学校中心の生活を意識し、家庭での学習時間を確保しつつ規則正しい生活を行っていくことです。そうすることで体調管理がしやすく、欠席や遅刻の減少に結びつきます。欠席が少ないことは、採用試験でも注目される項目ですので、皆勤を目標としてほしいです。

次に、学校生活の充実です。クラスまたは部活動での役割は何であったか、どんな活動をしてきたか、どんなコミュニケーションをしてきたか等意識的に行動することです。人との関わり合いはどのような社会でも不可欠です。言葉を送る、返すという対話が大切です。そして、それを書き留めておき、説明できるようにしておくことで自己分析が行いやすく、面接試験の材料になっていきます。

最後は学習です。「就職するから学習は必要ない。」は間違いです。就職したら労働環境に合わせた知識が必要になります。常に新しいことを学び続け、資格を取得し仕事の幅を広げていかなければなりません。その基礎が高校の学習です。また、基礎力診断テストや漢字検定、英語検定、SPIや公務員試験対応の問題集の取り組みは、企業に入ってからの仕事に直結する大切な学びの基礎であると考えます。

学校生活において指示されたことを精一杯行い、それらの活動を前向きに捉え、継続した努力をしていくことを根底に、先述の三点を実践してほしいと考えています。そのような努力を継続できる皆さんを、進路指導部あるいは学年だけでなく学校全体でサポートしていける体制づくりに努めていきたいと思っています。

(2) 令和6年度推薦入試状況

近年の大学入試で潮流といえるのが、推薦入試（学校推薦型選抜・総合型選抜）による入学者の増加です。特に2022年度入試以降は、全大学入学者のうち推薦入試による入学者は5割を超え、一般選抜による入学者を上回っています。私立大では、2023年度の年内入試入学者は59.7%で、入学者全体の約6割にあたります。難関私立大では一般選抜の募集割合が高いものの、大学の難易度にかかわらず、今後も年内入試は拡大傾向が予想されます。年内入試では、面接や小論文、教科試験、志望理由書提出、グループディスカッションなどが課されます。では、面接や志望理由書で何を語れば年内入試成功につながりやすいのでしょうか？それは「どれだけ明確に志望動機を語れるか」です。

保護者の方は「部活の大会実績など目を引く経験がないと難しいのでは？」と思われるかもしれませんが、しかし本当に重要なのは、「挑戦する過程でどんな学びを得られたか」そして「大学入学後に何を目標にして頑張るのか」を自分の言葉で語る力こそが年内入試で必要となる力です。その力があるかどうか、またどうやって身につけていくのかを確認するために、武豊高校では担任との面談を重視しています。これ以外にも読解力、情報収集能力、表現力は短期間で養うことはできません。学習面以外の特別な活動も含め、やはり低学年から入試、そして進学後を見据えて準備をしていくことが重要になってきます。

次に、大学・短期大学などの推薦等による合格者数の一覧を表にしました。個々が全力で取り組んだ成果が結果に表れています。志望校への合格を勝ち取った生徒は、入学後を見据え、卒業までの時間を、学習意欲・学習習慣をさらに高めるための準備期間とする必要があります。また、残念な結果に終わった生徒については、気持ちを切り替えて次の入試に向けて良い準備をする必要があります。近年では、受験生の安全志向による影響から、後期試験の合格者数を増やしている大学が多くみられます。本校でも3月末に第一志望の大学の合格を勝ち取るケースがあります。

【推薦入試合格者数の推移】

		R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30
指定校	四年制大学	8	16	23	16	20	31	10
	短期大学	2	3	2	6	6	4	4
	各種・専門学校	0	1	10	3	6	7	12
公募制	四年制大学	7	1	16	29	25	27	36
	短期大学	1	2	1	0	0	0	0
	各種・専門学校	0	1	4	6	3	5	9
総合・自己	四年制大学	2	2	1	9	12	24	11
	短期大学	1	1	2	3	4	9	45
	各種・専門学校	11	14	36	22	38	22	28

【進路別人数】

R 6 年度	種 別	男子	女子	総計
進学者	国公立	2	0	2
	私立四年制大学	9	10	19
	私立短期大学	0	4	4
	看護医療系専門学校	0	0	0
	各種・専門学校	4	8	12
就職者	学校斡旋	11	2	13
	公務員・縁故・自己開拓	2	0	2
その他	家事手伝いなど	1	2	3
	進学準備	0	0	0
総 計		29	26	55

【令和6年度 第49回生(令和7年3月卒業)の進学就職一覧】

(ア) 国公立四年制大学

大 学	学 部	学 科	受験者	合格者	進学者
愛知県立	教育福祉	社会福祉	1		
公立諏訪東京理科	工	情報	1		
山形	工（フレックス）	システム創成工	1		
福井	工	物質・生命化学	1	1	1
琉球	工	工	1	1	1
小 計			5	2	2

(イ) 私立四年制大学

大 学	学 部	学 科	受験者	合格者	進学者
愛知学院	経済	経済	1	1	1
	商学部	商学科	1	1	1
愛知学泉	家政学部	こどもの生活学科	1	1	1
愛知工業	工	機械－機械工学	1		
	情報科学	コンピュータシステム	1		
愛知淑徳	人間情報	データサイエンス	1		
		感性工学	1		
	創造表現	創作表現	1	1	1
金城学院	薬	薬	1	1	1
四日市	環境情報	環境情報	1	1	1
至学館	健康科学	体育科学	1	1	1
椋山女学園	外国語	英語英米	1	1	1
	生活科学	管理栄養	1	1	1
大同	工	機械システム	1		
		機械工学	1	1	
	情報	情報システム	3	2	1
		情報デザイン	2	1	1
		総合情報	1		
中京	工	メディア工	1		
中部	工	情報工	1		

東海学園	スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科	1	1	1
日本福祉	スポーツ科学	スポーツ科学	1	1	1
	教育・心理	こども	1	1	1
	経済	経済	2	1	1
	工	情報工学	1		
	社会福祉	総合政策	1	1	1
名古屋学院	スポーツ健康	スポーツ健康	1		
	経済	経済	1		
	経済学部	経済学科	1	1	1
	現代社会学部	現代社会学科	1	1	1
名城	理工	環境創造工	1		
立命館	理工	電気電子工	1		
		電子情報工	1		
小　　計			37	20	18

(ウ) 短期大学

大 学	学部・学科	受験者	合格者	進学者
愛知みずほ短大	生活文化	1	1	1
愛知文教女子短大	幼児教育第3部	1	1	1
名古屋短大	保育	1	1	1
愛知文教女子短期	幼児教育学科	1	1	1
小 計		4	4	4

(エ) 看護・医療系専門学校

学校名	学 科	受験者	合格者	進学者
中部リハビリテーション専門学校	理学療法学科1部	1	1	1
小 計		1	1	1

(オ) 各種・専門学校

学校名	学 科	受験者	合格者	進学者
HAL名古屋	ゲーム4年制学科	1	1	1
あいち造形デザイン専門学校	企画デザイン学科	1	1	1
	コミックイラスト学科	1	1	1
セントラルトリミングアカデミー	トリマー	1	1	1
慈恵歯科医療ファッション専門学校	歯科衛生士学科	1	1	1
中日美容専門学校	美容科	2	2	2
日産愛知自動車大学校	一級自動車工学科	1	1	1
名古屋ビューティーアート専門学校	美容科・ネイル&アイラッシュコース	1	1	1
名古屋ホスピタリティアカデミー	旅行学科	1	1	1
名古屋モード学園	メイク・ネイル学科 トータルビューティーアドバイザー専攻	1	1	1
名古屋文化学園保育専門学校	午後コース	1	1	1
名古屋未来工科専門学校	バイオ工学科	1	1	
小 計		13	13	12

(2) 就職の部 (学校斡旋のみ)

会社名	就業地	業種	職種	男	女	総計
半田港運 株式会社 武豊支店	知多郡 武豊町	物流	港湾荷役作業員	1		1
株式会社シーピーアール	常滑市		航空貨物作業員	1		1
株式会社 アドヴィックス	半田市	製造	生産技能職	1		1
美濃窯業 株式会社 亀崎工場	半田市		技能職(耐火れんがの製造に関わる仕事)	1		1
株式会社 えびせんべいの里	知多郡 美浜町		製造職	1		1
日鉄ファーストテック株式会社 名古屋支店	東海市		鋼板・帯鋼の梱包、整理等	1		1
日油 株式会社 愛知事業所	知多郡 武豊町		製造・品質保証・物流	1		1
株式会社 LIXIL LWTJapan	知多市		製造・開発	1		1
オートリブ 株式会社 中部事業所	知多市		自動車安全部品の組立業務		1	1
株式会社 ENEOS ウイング 中部支店	名古屋 市中区	サービス	トータルカーライフアドバイザー(愛知) (接客・販売整備系)	1		1
医療法人 並木会 介護老人保健施設 メディコ阿久比	知多郡 阿久比町		介護職員	1		1
魚太郎 株式会社	知多郡 美浜町		小売・外食事業の販売サービス全般、調理加工全般	1		1
名鉄観光バス 株式会社	名古屋 市中川区		観光バスガイド		1	1
合 計				11	2	13

生徒指導部

1 本年度の目標

- (1) 基本的生活習慣の確立、規範意識、モラルの向上（道德概念を身につける）
 - ・遅刻防止
 - ・端正な身だしなみ
 - ・規範意識、モラル向上
- (2) 家庭、地域との信頼関係、協働関係構築
- (3) 交通安全意識の高揚（自転車の安全利用のための左側通行徹底）
- (4) コミュニケーション能力の向上、自立性と協調性、社会性の育成
 - ・けじめのある言動と人に迷惑をかけない行動
 - ・人の話を確実に聞き理解して行動につなげる

2 本年度の指導計画

- (1) 毎月1回の全校集会の企画、運営
- (2) 毎月「0の日」および年3回のPTA 合同交通指導
- (3) 登校指導、考査期間中の下校指導
- (4) 考査ごとの段階的遅刻指導
- (5) 「情報モラル講座」、「薬物乱用防止講話」、「交通安全講話」の実施
- (6) 身だしなみ一斉指導、身だしなみ指導における段階的指導の企画、実施
- (7) 特別支援教育コーディネーター研修会の企画及び実施（年1回）
- (8) 教育相談部会（週1回）、教育相談委員会兼特別支援教育委員会（年5回）
- (9) スクールカウンセラー訪問（年12回）
- (10) 「生活アンケート」の実施（年1回、6月）

3 全校集会

(1) 内容

- 5月 教頭講話・前期生徒会認証式・身だしなみ指導
- 6月 職員講話（教務部）・身だしなみ指導
- 6月 職員講話（特別活動）
- 10月 職員講話（生徒指導部）・後期生徒会認証式・身だしなみ指導
- 11月 職員講話（進路指導部）・身だしなみ指導
- 12月 校長講話（人権講話）・身だしなみ指導
- 2月 職員講話（総務部）・身だしなみ指導

4 交通指導

(1) 自転車点検

(2) 自転車駐輪指導

校内では、登校指導時に実施した。また、学校周辺の無断駐輪、駅前の駐輪について、必要に応じて生徒に呼びかけ、現場での指導も実施した。

(3) 自転車マナー指導

自転車による事故が増加傾向にあるため、左側通行の奨励喚起、ながら運転の指導、並列走行、一時停止等の指導を実施した。

(4) 「0」の日指導 (年9回)

(5) 交通安全立番指導 実施場所…正門

(6) 公共交通機関(電车内・バス内)の乗車マナーについて生徒にマナー遵守を呼び掛けた。

5 遠足

2年 リトルワールド 3年 長島スパーランド

6 健脚会

1年 南知多グリーンバレイ

7 修学旅行

令和6年10月30日(水)～11月1日(金) 2泊3日 名古屋駅集合解散
広島、愛媛、香川で修学旅行を実施。

8 講話

ア 5月29(水)に、1年生を対象にして、半田警察の方を講師に招き「薬物乱用防止講話」を実施した。

イ 4月17日(水)7限の前半に、全校生徒を対象として、生徒指導部の教員らでパワーポイント利用しながら「情報モラル講座」を実施した。

ウ 6月17日(月)に、半田警察の方を講師に招き「交通安全講座」を実施した。

保健厚生部

1 本年度の重点指導目標

健康管理・健康指導の徹底

保健委員・美化委員会活動の充実

環境衛生管理の充実と望ましい学習環境の整備

自然災害時の避難体制の確立

2 保健厚生部活動

(1) 健康安全指導

ア 性教育講話

1年生を対象に性教育講話を実施した。武豊町保健センターの保健師さんに来校していただき、「性」に関する正しい理解や異性を尊重することの大切さ、また新しい命についても教えていただいた。



イ 救急法講習会

各部活動の代表生徒を対象に救急法講習会を実施した。武豊消防署の方による緊急時の心構えと対応、心肺蘇生法の実技指導、また熱中症対策の講義もしていただいた。



ウ シミュレーション訓練

教職員向けのシミュレーション訓練を実施した。テーマは「心肺蘇生法」「エピペンの使用方法」「吐しゃ物の処理の仕方」であった。

(2) 広報活動

健康教育の一環として「保健だより」を発行した。7月は健康診断の結果について、11月は生活実態アンケートの結果についてなど、生徒の健康実態に即した内容を掲載し、健康管理の重要性について啓発した。今後も保健だよりを活用して健康教育の充実を図りたい。

(3) 清掃活動

一斉清掃は7限のある月曜日と水曜日を除く週3日で実施した。生徒数の減少、また毎日の清掃活動ではないので手の行き届かないところはどうしてもでてしまう。日常の生活の中で環境に対する美化意識を高めていきたい。

(4) 地域施設清掃活動

1年生が武豊町内の各施設の清掃活動を行った。



(5) 環境点検

1学期と2学期に実施し、修理は用務員さんに協力していただいた。築40年が過ぎ、校舎の老朽化による壁・天井のひび割れや、サッシ・ドアのガタつき等、施設・設備に問題点が多いのが現状である。

(6) 防災教育

ア 防災教室

第1学年を対象に実施した。昼食時に非常食の試食を行い、7限では武豊町防災ボランティアの会の方々に来校していただき、震災の説明と緊急時の止血やけが人の運搬の体験を実施した。生徒にとって災害について考える貴重な時間となったと思われる。



(7) 委員会活動

ア 美化委員会

1学期と2学期の保護者会前に美化点検を実施した。清掃がしっかりと行き届いているかの点検であるとともにこれを機会に少なからず美化意識を高めることをねらいとしている。

また、グラウンドの雑草が生え、伸びてきたため5月31日（金）の業後に1・2年生の美化委員で除草活動を実施し、10月11日（金）にはボランティアを募り校内美化活動を実施した。

イ 保健委員会

保健だよりの作成と毎日の水質検査を実施した。また、学校保健委員会の資料づくりや当日の発表をおこなった。1階昇降口では「健康川柳」の最優秀作品1点と優秀作品2点を掲示した。



テーマは「食事」と「運動」

ウ 学校保健委員会

1年「生活実態調査のアンケート結果」

2年「愛知県学校保健会県立学校部保健研究大会に参加して」

「令和6年度環境衛生検査結果」

3年「保健統計のまとめ・保健室利用統計」「防災セミナー活動報告」

1年生は、本校1年生生徒の生活習慣についてのアンケート・集計を行い、その結果について過去4年分と比較・分析をして発表した。スマホの長時間使用や睡眠時間の減少傾向が特に気になる項目で、日頃の生活習慣に対する意識が高められたと思う。2年生から8月に開催された「保健研究大会」の報告と環境衛生検査結果の報告をした。環境衛生結果は特に問題なかった。3年生からは本校生徒の体格や健康状況、保健室利用状況などが発表された。どの内容も私たちの健康に関する内容で有意義な学校保健委員会であった。



総務部

1 P T A役員会・委員会

今年度は、役員会は七回、委員会は三回の開催をすることができました。お仕事があるなか、ご参加いただき、ありがとうございました。学校行事を軸に生徒とP T Aとの関係作りに時間をかけて話し合いを行ってきました。

今後も生徒をバックアップしつつ、また、P T Aも様々な学びの機会を大切にしながら、前向きな取り組みを意識していきたいと思っております。しかしながら、P T Aの人数減少が現状であり、対して行事を活性化させたいという葛藤の中で、今後のP T Aのあり方について話し合いを進めている状況です。

2 P T A総会

5月9日（木）に無事、開催することができました。P T A旧役員と新役員、会員の方々の積極的なご参加と資料作成や会場準備等、校内外含め準備にご協力をいただいた方によるものとします。当日は、令和5年度P T A会計報告・令和6年度P T A会計予算、令和6年度P T A役員・委員新体制、令和6年度P T A事業計画（案）など、滞りなく進行し承認されました。

3 体育祭・文化祭

6月7日（金）に体育祭を実施しました。役員と委員の方々が、写真撮影をしながら生徒の活動をより近くで見ながら、いきいきとした様子を見学しました。そして、9月6日（金）の午前中には文化祭、午後はゆめたろうプラザにて芸術鑑賞会が行われました。今年度は、生徒と教員とのコラボステージから文化祭が始まり、クラス企画・文化部展示・有志発表・防災企画・P T A飲食バザー等の内容でした。P T Aではお弁当やドリンク・アイスクリームの販売を行い、ギターの演奏を聞きながらゆったりとした空間で憩いの場をつくりました。

4 全国高P連茨城大会・知多地区高P連研究集会

8月22日（木）・23日（金）に開催され、校長先生とP T A役員の方々に現地にて参加をしていただきました。22日は分科会が行われ、23日は全体会で二所ノ関親方のお話を聴くことができました。人材育成を行っていくための契機を学ぶことができました。社会の変化への対応に向けて、大学での学びのように新鮮な気持ちで視聴することができました。

10月25日（金）に東海市芸術劇場にて、腰塚勇人さんによる「命の授業」～ドリー夢メーカーと今を生きる～という演題で講演会が開催されました。ご自身の経験を基に、腰塚さんと会場が一体化した雰囲気の中で、貴重なお話を聞くことができました。

5 ロードレース大会走路員協力について

1月16日(木)にロードレース大会が開催されました。天候に恵まれ、比較的暖かい陽気の中、生徒達が一生懸命走りきりました。委員の皆様には走路員(交通整理協力員)としてご協力いただき、安全に配慮しながら応援していただきました。役員の皆様は、ゴールの様子を見ていただきながら、事前に準備していただいたお茶や駄菓子で生徒達の完走を労いました。また、体育科の協力もあり、無事終える事ができました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

6 武高だより発行・交通安全指導等

今年度は、PTA役員を主導に「武高だより」を発行しました。今までのレイアウトを刷新し、写真が多く掲載された新たな「武高だより」ができあがりました。お忙しい中ご尽力をいただき、有難うございました。

今年度も二回PTA委員の方々に協力を得て、校門や付近の交差点で生徒の交通安全指導を実施しながら、登校の様子を見ていただきました。早朝より有難うございました。

7 同窓会

今年度末、同窓会会員数(定時制第1回～全日制第49回) 14, 319名

教務部

1 本年度の重点目標

授業規律の向上

家庭学習の定着および充実

より良い授業の実践

2 活動報告

本年度も観点別評価について、一昨年度、昨年度の実践や反省点を振り返りながら公正かつ適切に評価を行うことができるよう、授業や課題のあり方について検討した。また、教科を横断して評価方法や考え方についての共有を行った。

また、来年度から始まるフレキシブルハイスクールの立ち上げに向けて、教育課程を編成し、教務内規や運用規定の検討を行った。旭陵高校・刈谷東高校への見学や県教委とのワーキンググループを行うとともに、学校説明会を複数回開催し、新体制の広報活動を行った。

ここ数年生徒の学力レベルがさまざまになっており、習熟度別学習・少人数教育や個別指導などで対応してきた。どの学力層の生徒でも将来の進路の選択を広げられるような授業の実施、能力の定着を図っていきたい。

令和4年度以降入学者 教育課程編成表

愛知県立武豊高等学校

教科		科目	標準 単位	第1 学年	第2学年			第3学年			合計		
					文系	子ども 発達	理系	文系	子ども 発達	理系	文系	子ども 発達	理系
共通科目	国語	現代の国語	2	2							2	2	2
		言語文化	2	2							2	2	2
		論理国語	4		2	2	2	3	3	2	5	5	4
		文学国語	4		2			3	3	2	5	3	2
		古典探究	4		2	2	2	3	2		5	4	2
	地理 歴史	地理総合	2	2							2	2	2
		歴史総合	2	2							2	2	2
		日本史探究	3		丁③	丁③		丁③	丁③		丁⑥	丁⑥	
		世界史探究	3										
	公民	公共	2		2	2	2				2	2	2
		政治・経済	2					2		2	2		2
	数学	数学Ⅰ	3	3							3	3	3
		数学Ⅱ	4		4		4				4		4
		数学Ⅲ	3							5			5
		数学A	2	2							2	2	2
		数学B	2				2	2			2		2
		数学C	2					☆1		2	☆1		2
	理科	科学と人間生活	2					2			2		
		物理基礎	2	2							2	2	2
		物理	4				★2			★4			★6
		化学基礎	2		2	2	4				2	2	4
		化学	4							4			4
		生物基礎	2	2							2	2	2
	保健 体育	体育	7～8	3	3	3	3	2	2	2	8	8	8
		保健	2	1	1	1	1				2	2	2
		児童スポーツ	2						2			2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	丁②							丁②	丁②	丁②
		美術Ⅰ	2										
		※弾き歌いⅠ	3			3						3	
		※弾き歌いⅡ	4						4			4	
		※生涯音楽	1		1			☆1			1+☆1		
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3							3	3	3
		英語コミュニケーションⅡ	4		4	4	4				4	4	4
		英語コミュニケーションⅢ	4					5	4	4	5	4	4
		論理・表現Ⅰ	2	2							2	2	2
		論理・表現Ⅱ	2		2	2	2				2	2	2
家庭 情報	論理・表現Ⅲ	2					4	4	3	4	4	3	
	家庭基礎	2	2							2	2	2	
	情報Ⅰ	2		2	2	2				2	2	2	
専門 科目	家庭	保育基礎	2～8		4						4		
		保育実践	2～12								3		
	共通科目計			30	30	26	30	30	27	30	90	83	90
	専門科目計					4			3			7	
	総合 特活	総合的な探究の時間	3～6	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3
		ホームルーム活動	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3
	合計			32	32	32	32	32	32	32	96	96	96

※は学校設定科目です。名前は仮称。

★は物理と生物の選択です。

☆は数学Cと生涯音楽の選択です。

子ども発達コース

【子ども発達コースの授業】

2年生では、「弾き歌いⅠ」「保育基礎」の授業をしています。

日本福祉大学との高大連携授業では、保育基礎の授業で習っている内容の専門の先生に来校していただき、講義をしていただきました。また、大学訪問もさせていただき大学の先生と先輩と一緒に実践的な講義をしていただきました。



(音楽表現)



(保育方法)



(子ども食堂)



(インクルーシブ保育)

6月 音楽表現・ペットボトル楽器

7月 保育方法・人間関係

9月 子ども食堂について←大学訪問

11月 インクルーシブ保育

3年生では、「弾き歌いⅡ」「保育実践」の授業をしています。

「保育実践」

- ・壁面飾り、ペープサート、フェルトのおもちゃ、金メダルなどを作りました。
- ・手遊び、絵本の読み聞かせなど保育に関する実技をしました。
- ・保育園実習

日本福祉大学の先生に来校していただき、事前指導として実習の心得について話をさせていただきました。7月4日に先生とゼミの3・4年生と一緒に武豊町内の六貫山保育園で年長組の子ども達と一緒に紙コップけん玉を作る実習をしました。

後日、先生に来校していただき、振り返りやレポートの書き方を教えていただきました。



壁面飾り



保育園実習

図書館

(1) 図書貸出し状況について

今年度は残念な事に、夏休み前に『「Noah」データが飛ぶ』と言う不測の事態が生じました。その後も度々Noahの調子がおかしくなり、秋頃に落ち着くと言う状況でした。その為、貸出返却が半ば紙に記録するなどして対応しました。貸し出しについては、生徒も教員も決まった方々が借りに訪れる現状です。

(2) 図書選定・受け入れについて

今年度は6/7と10/28の2回で33冊の新刊が入荷しました。しかし、例年と比べて少ない冊数となっています。今後予算が改善され多くの新刊が入荷することを期待します。しかし、他校の閉校に伴い230冊ほどの図書を譲りうけることができました。

受け入れは例年と変わらず、生徒職員のリクエストと雑誌「ダ・ヴィンチ」、「MOE」、各校のおすすめ本や新聞などを参考に選書し、選定委員会（教科主任者会）で承認後、発注しています。

(3) 図書館利用・委員会

図書館利用・来館者は1年生が約750名と多く利用してくれています。2年生は約650名、3年生は462名利用しました。ひと昔前の様に「勉強や読書」ではなく、「居場所」としての活用が多くなっています。それも図書館の1つの役割なので、学校に来るきっかけ、息抜きの場所としても活用して貰えれば、と思っています。また1年生は「朝読」を1年間行っています。武豊町図書館でお借りした図書を各クラスに置いています。少しでも活字に親しみ読書ができる環境、落ち着いた学校生活ができる様、お役に立てればと思っています。委員会活動は、今年度も六貫山保育園さんのご協力で「紙芝居公演」を年3回させて頂いております。1回目は7/18（「だるまさんが」「ごめんなさい」「ともだちひきとりや」）・2回目は12/25（「クリスマスケーキをさあどうぞ」クイズ「なぞなぞ（歌）」「おまえうまそうだな」ことばあそび「かっぱ」）・3回目は3/11（「ねこのピートだいすきなしろいくつ」「じゃがいもポテトくん」「しりながおばけ」ことばあそび「かっぱ」）です。30分という時間の中で、園児さんと生徒達が共に楽しみ同じ目線で共感し合い良い関係を築ける事で、生徒自身の自己肯定感の高揚や、創造性や想像性、自ら動く事の大切さなども身に付けていけたらと願っています。六貫山保育園の皆様には本当に感謝しています。また、今年の武高祭での「図書館祭り」では、クイズと共に「海の子文庫（紙芝居を貸して頂く）」と紙芝居やパワーポイントでの共演を行いました。これは、図書委員に「本物」を知ってより向上して欲しいとの私の願いからの我儘企画でした。彼等が何か学び取ってくれたら幸いです。来館者が少なかったので、11月に「図書館祭りパート2」として、「本当てクイズ」をしました。先生方にもご協力頂き、クイズを楽しんで頂きました。

(4) その他

昨年度の除籍のお陰で「憩いの場」を作る事ができました。今はまだ場所として、図書委員や手伝い要員の昼食の場となっていますが、今後は本を置いたり、何か企画していく予定です。前述した様に、「居場所」を求める生徒も増えてきている様なので、昼の時間に「ほっと」一息つける、午後の授業への充電としての場所も提供できればと思っています。研修でいろいろな図書館も見学させて頂きましたが、図書館も随分ニーズが変容してきて、より親しみ易い場所、「居場所」的なものになってきています。学校図書館もその学校のニーズに合わせ、変化していく時代です。今後共、御協力をお願いします。

その他の教育活動

【ロードレース大会】

第49回ロードレース大会が令和7年1月16日（木）に実施された。

大会当日は、気温こそ低かったものの天候に恵まれ走りやすいコンディションであった。ロードレース大会当日や練習会も含め、前向きな気持ちで取り組む生徒が多く、生徒が大きく成長する機会になった。また、この大会は多くの方々の協力のもとに成り立つものであり、特にPTAの方々には走路員として交通安全に留意していただいたり、お菓子の差し入れをしていただいたりした。

第49回武豊高等学校ロードレース大会結果（ベスト5）男女とも4.2km

男子順位	タイム	女子順位	タイム
優勝	16分58秒	優勝	21分43秒
2	17分23秒	2	23分46秒
3	17分41秒	3	23分59秒
4	18分16秒	4	24分19秒
5	18分36秒	5	25分20秒

【修了演奏会】

- 1 目 的 豊かな音楽経験を通じて、音楽を深く愛好することの喜びや芸術を尊重する態度を育て、豊かな情操を養う。
- 2 期 日 令和6年12月19日（木）13：45 開演
- 3 場 所 ゆめたろうプラザ（武豊町民会館）響きホール
- 4 出演生徒 2・3年生子ども発達コース・3年生涯音楽選択
- 5 内 容 器 楽 ピアノ（ソロ・連弾） ハンドベル（合奏）
歌 唱 パフォーマンス 創作オペレッタ
- 6 当日の様子

12月19日（木）、ゆめたろうプラザ響きホールにて修了演奏会を行いました。3年生生涯音楽選択の計17名のハンドベル『まほうのすず』で開演しました。



続いて、3年生生涯音楽選択によるピアノソロ演奏。生涯音楽選択者が各自で選曲したピアノソロ曲を披露しました。



続いて、子ども発達コース全員によるピアノリレー。



1部の最後は、出演者全員と来場者による『ラジオ体操第一』と出演者全員による合同パフォーマンス『アンパンマンマーチ』でした。



2部の初めは、2年生子ども発達コースによる合唱・パフォーマンス。3人で力を合わせセリフや衣装も考えました。



最後は3年生子ども発達コースのオペレッタ『魔笛』。登場人物をパネルで表現するという新しい形のオペレッタに挑戦しました。家庭科に協力していただき、登場人物のパネルをイラストから着色まで4人で力を合わせて製作しました。また、衣装や小道具も同様に考えて準備しました。



7 所感

放課や授業後にも練習を重ね、音楽室では味わえない美しい響きのホールと素晴らしいピアノで、緊張しながらも真摯に音楽と向き合い奏でる生徒の様子は観客に伝わるものがあったと思う。保護者や学校関係者に自分の思いを演奏で伝える機会は生徒にとって大変貴重な体験であり、自分の目標に向かって仲間とともに励まし合い、助け合いながら、協力して舞台に立つことができたことは出演者にとって、これからの人生を豊かにできるものであったと思う。

また、家庭科との連携により子ども発達コースの衣装や大道具、小道具を生徒が授業で工夫して制作することができ、今後の自己実現に向けてのイメージがつかめたことと思う。

練習からリハーサル、本番までたくさんの先生方にご尽力いただきました。心から感謝申し上げます。